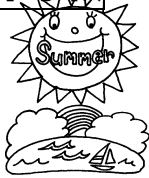


岡崎市立額田中学校

校長室だより

R3. 7. 17

no. 3



Challenge・Respect・Style 敬・愛・信

1学期終業式の式辞より

昨年度に比べて涼しい日が多く、「今年の夏は過ごしやすいなあ」と話していたのが嘘のように、このところは、口を開けば「あつい」という言葉ばかりが出てくる毎日です。

さて、みなさんにとって1学期はどのような学期だったでしょうか。自分自身を成長させることはできましたか。

まず、3年生のみなさん。最高学年として本当によく頑張りました。明るく元気なあいさつ、さわやかな返事ができる生徒は、やはり3年生がたくさんいます。

とりわけ、FINAL CUPで見せてくれたみなさんの姿には、たくましさだけでなく、美しささえ感じました。悔しい思いをした人もいるでしょう。今もなお、心にぽっかりと穴が開いたような気持ちの人がいるかもしれません。しかし、それはみなさんが部活動に全力で打ち込んできた証です。その経験は、必ずこれからの人生を支える力になるはずです。そして、まだ大会が続いているみなさん。自分のために、仲間のために、そして支えてくれたすべての人のために、最後まであきらめず頑張ってください。

次に、2年生のみなさん。いよいよ部活動の中心となるみなさんへバトンが渡されます。Autumn CUP まで、あと3か月。目標は、先輩たちに追いつき、そして追い越すことです。それが額田中学校のさらなる進化につながります。そのためには、まず目標をしっかりと定めること。そして、その目標を実現するための具体的な行動や部の約束事を決めることです。みなさんの活躍を期待しています。

1年生のみなさん。初めての中学校生活はどうでしたか。小学校との違いに戸惑うこともあったと思いますが、みんなでよく乗り越えました。さあ、中学校で迎える初めての夏休みです。宿題は早めに取り組みしましょう。そして、部活動やさまざまな体験にも積極的に挑戦してください。この夏を乗り越えたとき、みなさんはさらに大きく成長し、自信をもった中学生になっていることでしょう。

入学式の日、私はみなさんにこんな話をしました。覚えていますか？

「今、私はこの一年が楽しみでなりません。どんなドラマが繰り広げられるのでしょうか。涙あり、笑いあり、先生も生徒も、つらくて悲しくてたまらない時だって、きっとあります。しかし、その時こそ涙をこらえ、歯を食いしばって乗り越えてほしい。みなさんのそばには、一緒に考え、支えてくれる仲間や先生が必ずいます。これまでの額田中学校の歴史に負けない、記憶に残る一年にしましょう。」

1学期が終わっても、このドラマはまだまだ続きます。

この夏休みを充実したものにしてください。そして、151名全員が「敬・愛・信」の校訓のもと、人を敬い、思いやりをもち、誠実に行動することを大切にしながら、力強く歩いていくことを期待しています。

最後に、熱中症や交通事故、水の事故などには十分気を付け、自分の命を大切にしてください。2学期の始業式には、151名全員の元気な笑顔に会えることを楽しみにし、1学期終業式の式辞とします。
